

平成28年度 ワークルーム活用報告 1年

教科 生活	単元 保育園・幼稚園との交流
活用方法	<p>長吉第一保育園と長吉第二幼稚園との交流で活用。 保育園の児童と、幼稚園の児童の人数を半分に分け、半分は、ワークルームのスペースで英語の授業見学、もう半分は、教室で実際に机やいすに座り、黒板の板書を見るなどの体験型の学校見学を行った。今回は40人と園児の数が多く、全員だと一度に教室で授業見学をすることが出来ないが、ワークルームは広いスペースがあり、動きのある歌やチャンツの活動ができるため、非常に有効であった。</p>
児童の様子や反応	<ul style="list-style-type: none"> • 保育園や、幼稚園の児童も、一緒に歌を歌ったり、体を動かしたりしていたので、ワークルームに机などの障害物がなくて、良かった。 • 園児たちは、小学校には教室の隣に、本がたくさん置いてある広いスペース（ワークルームという部屋）があるのだと驚いていた。 • 大型テレビや、パソコンも使って楽しい活動ができたと喜んでいました。 • 次の新1年生にワークルームの紹介が出来て良かった。 • 次の1年生と一緒に英語の授業を受けられてうれしかった。



平成28年度 ワークルーム活用報告 2年

教科 国語	単元 紙しばいをしよう 「ニャーゴ」
活用方法	<p>ねこと子ねずみたちの様子や気持ちについて学習したことをもとに、グループで話し合っ紙芝居を作り、1年生に見てもらった。</p>
児童の様子や反応	<p>各学級1つずつ紙芝居をして、1年生と2年生がお互いに感想を伝え合った。1組は子ども達が画用紙に描いた絵を持ち、2組は A4の紙に描いた絵を大型テレビにうつして見ってもらった。ワークルームは、教室の隣にあって2学年がすぐに集まって活動できた。部屋の広さも教室と同じなので、発表している友達の顔がよく分かり、声もよく聞こえるので、低学年の子ども達も学習しやすかった。また、大型テレビが置いてあるので、準備をすることなく使えて便利であった。</p>



平成28年度 ワークルーム活用報告 3年

教科 全教育活動	単元 『行事に向けての練習や係活動』
活用方法	<p>学習発表会のグループ練習やお楽しみ会の出し物の練習、「イベント係」のイベント開催時にワークルームを活用した。</p>
児童の様子や反応	<p>子どもたちは、英語のセリフに加えて動作も交えながら、グループごとに練習した。グループごとに、お互いの演技を見せ合い、意見交流をした。ワークルームの広いスペースを生かして動きを確認しながら、練習に取り組むことができた。</p> <p>また、「イベント係」が企画するジェスチャーゲームをワークルームで休み時間におこなった。</p> <p>その他、学期末のお楽しみ会に向けて、出し物の練習もおこなった。</p> <p>教室からの移動にも時間がかからないので、効率的に活動を進めることができた。</p>

平成28年度 ワークルーム活用報告 4年

教科 国語	単元 百人一首を覚えよう
活用方法	国語科で初めて百人一首を学習した。 ワークルームで三回百人一首を行い、最後には百人一首大会を開いた。
児童の様子や反応	初めに教科書に載っている十首を子ども達はがんばって覚えた。百人一首の遊びをやった経験のない児童が多かった。実際に百人一首をワークルームで体験することで、面白さに気づき、より一層多くの歌を覚えようとする児童が増えた。ワークルームという場は、カーペットが敷かれているため、百人一首を行いやすく、移動する手間も省けるためとても良かった。全体で交流したり、意見交換したりする場として、子ども達は楽しく利用することができた。

平成28年度 ワークルーム活用報告 5年

教科 国語科	単元 伝えよう、委員会活動
活用方法	来年度、委員会活動に参加する4年生に自分たちの所属する委員会の紹介をする。各個人でリーフレットを作成し、各ブースを設け、既定の時間内に各委員会のアピールを行う。
児童の様子や反応	4年生たちは来年度の委員会に大変興味を持っている様子で、真剣に話を聞いている様子であった。すべての委員会が一つの部屋にまとめられており一時間ですべての説明を聞くことができるので、委員会の比較をする上で大変効果的だったと思う。5年生児童も「どうすればわかりやすく伝えられるのか」「理解しやすい文章表記はどのようなものか」「どのようなグラフや表が効果的か」など試行錯誤しながら発表に臨んでいた。どちらの学年にとってもよい活用になったと思う。



平成28年度 ワークルーム活用報告 6年

教科	学級会等	単元	仲間作り	ポスター等の制作
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> ○ クラスのことについて、進んで話し合ったり、協力し合ったりする雰囲気を作るため、ワークルームで輪になって座り、友達の良い所を発表させ、クラスへの所属意識を高める。 ○ 委員会等のポスター作り等で使用。 			
児童の様子や反応	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教室の通常の席とは違い、ワークルームで輪になって座ることにより、自然とみんなの顔が見え、話しやすい雰囲気を作ることができた。少し照れくさそうにしていたが、児童は友達の良い所を順に発表することができた。 ○ 広いスペースなので、使いやすい。 			

平成28年度 ワークルーム活用報告 わかたけ

教科	算数・国語など	単元
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> • わかたけ学級での学習人数が多く、落ち着かない時に活用。 • 個別の学習課題 • テスト支援 • 学級に入れないう時の給食指導 	
児童の様子や反応	<ul style="list-style-type: none"> • ワークルームでも落ち着いて、学習に取り組むことが出来ている。 • 丸机を活用しているが、足がしびれ、姿勢保持が難しい。 • 隣の学級と同じ課題やテストをすることにより、学習意欲は高まった。 	

